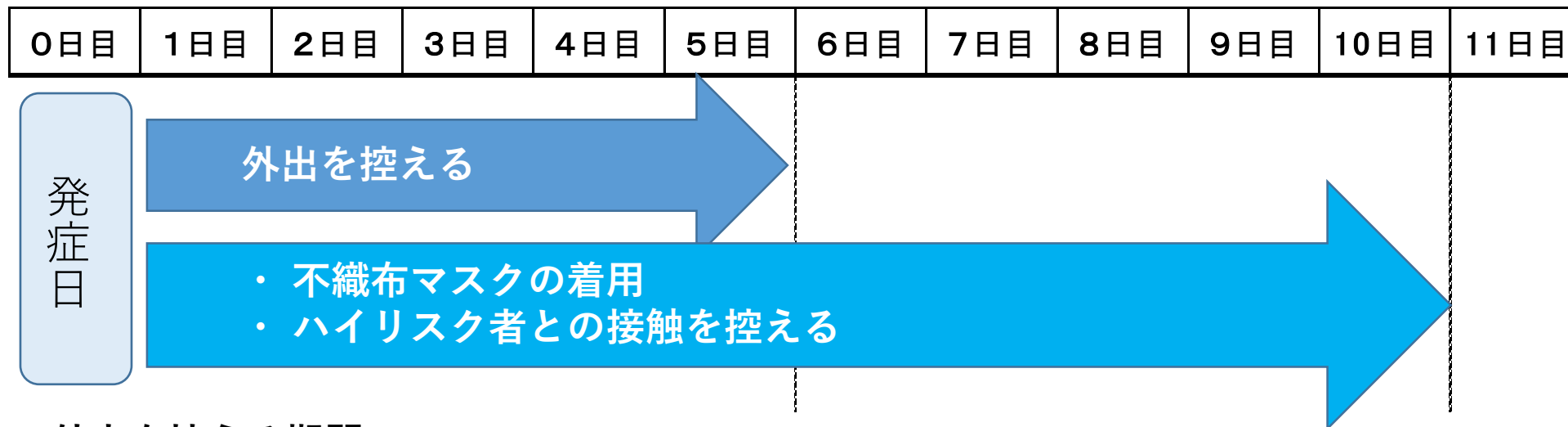


療養期間の考え方について

5月8日以降は、コロナ陽性者に対して、法律に基づく外出自粛は求められません。

外出を控えるかどうかは個人の判断となりますが、他人に感染させるリスクを考慮して、以下の期間の療養にご協力ください。



1. 外出を控える期間

発症後5日間は他人に感染させるリスクが高いため、発症日を0日目として、5日間は外出を控え、5日目に症状が続いていた場合は、熱が下がり、痰や喉の痛みなどの症状が軽快して24時間経過するまでは、外出を控えてくださるようお願いします。

2. 周りの方への配慮

発症後10日間経過するまでの間は、ウイルス排出の可能性があることから、不織布マスクの着用及び高齢者等ハイリスク者との接触を控えるなど、周りの方へ配慮をお願いします。

※ 周囲の方や事業者におかれても、個人の主体的な判断が尊重されるようご配慮願います。

※ 各事業所におかれては上記を参考に、新型コロナに罹患した従事者の就業制限を考慮してください。